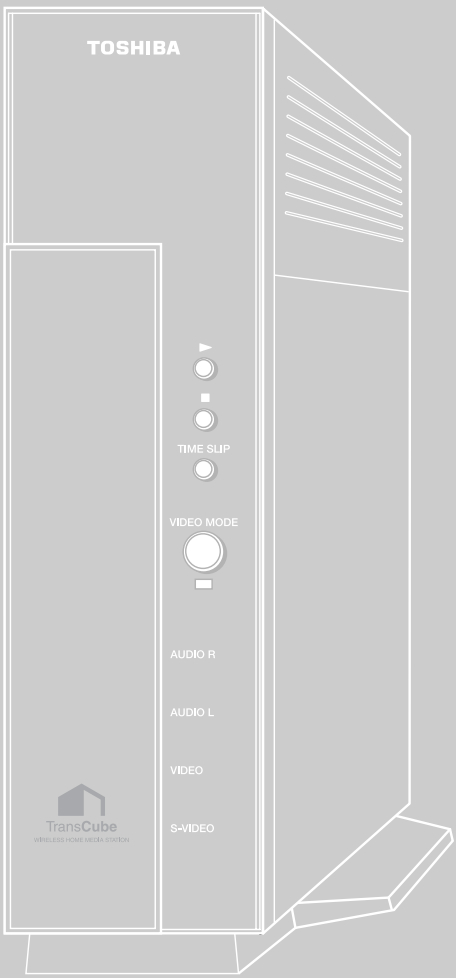
録画済みタイトルなどの管理（LIVE MEDIA NAVI）

■「アルバム」画面の開き方 94
■「アルバム」画面の各部名称.....95
■ タイトルの表示形式を変更する.....97
■ ツリーウィンドウの操作 100
■ タイトルの検索 101
■ タイトルのプロパティを変更する.....103
■ サムネイルの変更.....107
■ タイトルの保護と解除.....110
■ タイトルの削除 112
■ パソコンに保存されている動画データの登録.....114
■ タイトルのコピー 116
■ 画像ファイルの解析.....120
■ 解析した映像の詳細表示 122
■ 映像データの編集.....128



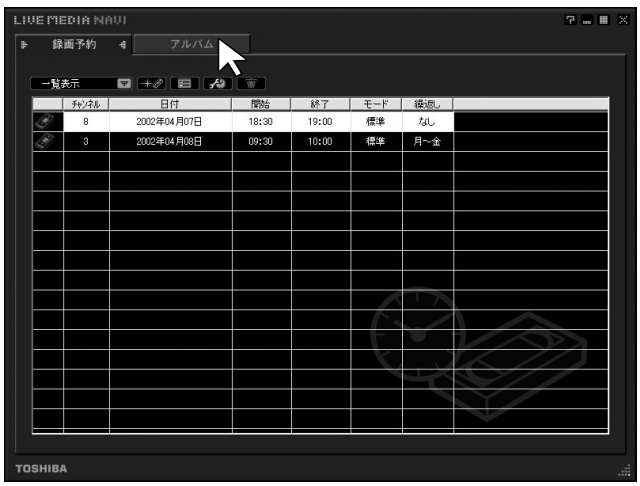
「アルバム」画面の開き方

録画済みタイトルは、ナビパネル（LIVE MEDIA NAVI）にある［アルバム］画面に一覧表示されます。ここで、タイトルの再生や削除、パソコンへのコピーなどの操作ができます。

1 LIVE MEDIA TVを起動し、［NAVI］ボタンをクリックする

▶「スタート」メニュー →「すべてのプログラム」→「LIVE MEDIA TV」→「ナビパネル」を選択して起動することもできます。

2 LIVE MEDIA NAVIが起動するので、［アルバム］タブをクリックする



3 「アルバム」画面が表示されたら、ツリーウィンドウの「すべて」をクリックする

「アルバム」画面の各部名称

「アルバム」画面は、以下のようなウィンドウとボタンで構成されています。

アルバムを構成するウィンドウ

アルバムは、次のようなウィンドウで構成されています。

①ツリーウィンドウ

アルバムに登録されているタイトルを、「ジャンル」や「チャンネル」、「視聴・未視聴」、「保存場所」、「TV/その他」といったカテゴリごとに、ツリー形式で分類します。ツリーウィンドウの分類項目をクリックすると、その分類に属するタイトルがタイトルウィンドウに一覧されます。

分類に使われるカテゴリは次表のとおりです。

カテゴリ	特徴
ジャンル	ニュース、ドラマ、スポーツ、シネマといった、登録されたジャンル情報によって分類します。
チャンネル	登録されているチャンネル情報によって分類します。
視聴／未視聴	録画したタイトルを視聴したか、まだ視聴していないかという視聴状態によって分類します。
保存場所	タイトルの保存先がTransCubeのハードディスクか、あるいはパソコンのハードディスクかを検出して分類します。
TV／その他	テレビ番組か、外部機器から録画したものかによって分類します。
検索結果	「メモ検索」を実行した後、検索結果を表示します。

②メモ検索ウィンドウ

「メモ検索」入力欄に文字列（キーワード）を入力し、［開始］ボタンをクリックすると、録画済みタイトルの「メモ」欄の文字列からそのキーワードを検索します（1文字だけでの検索はできません）。

該当するデータが見つかった場合は、ツリーウィンドウの「検索結果」というカテゴリにそのタイトルが分類されます。検索実行後、自動的にツリーウィンドウの「検索結果」が選択され、見つかったタイトルがタイトルウィンドウに一覧表示されます。

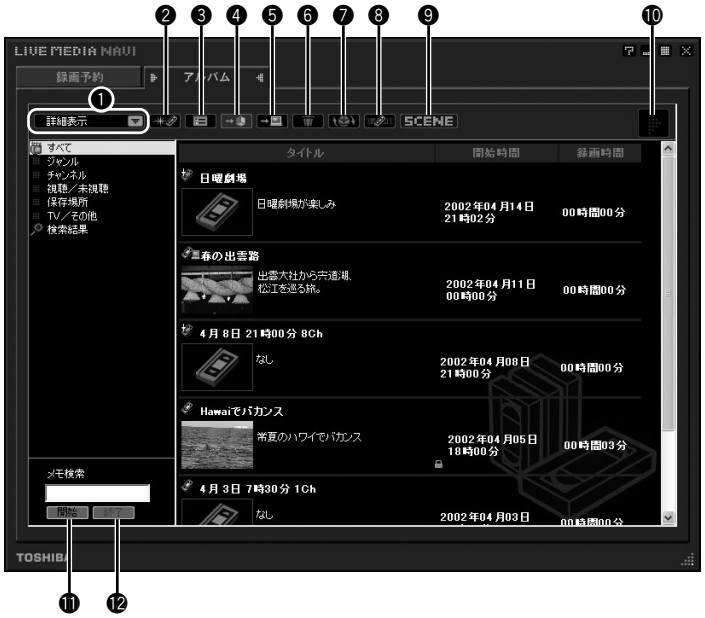
該当する文字列が見つからなかった場合は、「対応するタイトルはありません」とタイトルウィンドウに表示されます。

③タイトルウィンドウ

ツリーウィンドウで選択されたカテゴリに対応するタイトルや、メモ検索で検索された結果を一覧表示します。録画した時刻が新しい順に、上からタイトルが表示されます。なお、一覧から選択したタイトルは、画面上部の［再生］ボタンをクリックしてLIVE MEDIA TVで再生したり、［SCENE］ボタンをクリックしてLIVE MEDIA SCENEによる詳細表示を行うことなどができます。

ボタン一覧

「アルバム」画面では、次のようなボタンが操作できます。



ボタン名称	機能
❶ スタイル選択	表示スタイルを「詳細」「簡易」「サムネイル」「カレンダー」の4つの中から選べます。97ページ
❷ 新規登録	パソコンに保存されている動画データの情報を登録できます。114ページ
❸ プロパティ	一覧で選択したタイトルの設定情報を変更します。103ページ
❹ PC→TransCube	選択したタイトルをパソコンからTransCubeにコピーします。118ページ
❺ TransCube→PC	選択したタイトルをTransCubeからパソコンにコピーします。116ページ
❻ 削除	選択したタイトルを削除します。112ページ
❼ Webブラウザ	Webブラウザを起動し、選択したタイトルに関連づけられたWebページを開きます。
❽ インデクシング	選択したタイトルに対して、LIVE MEDIA SCENEによる映像の解析のための準備を行います。120ページ
❾ SCENE	選択したタイトルに対して、LIVE MEDIA SCENEによる映像の解析を行います。122ページ
❿ 再生	選択したタイトルを再生します。30ページ
⓫ メモ検索開始	メモ欄に入力されているデータを対象に、メモ検索を開始します。101ページ
⓬ メモ検索終了	メモ検索の検索結果を解除します。102ページ

アルバム一覧を表示する

タイトルの表示形式を変更する

タイトルがタイトルウィンドウに表示される際の、表示形式を変更します。

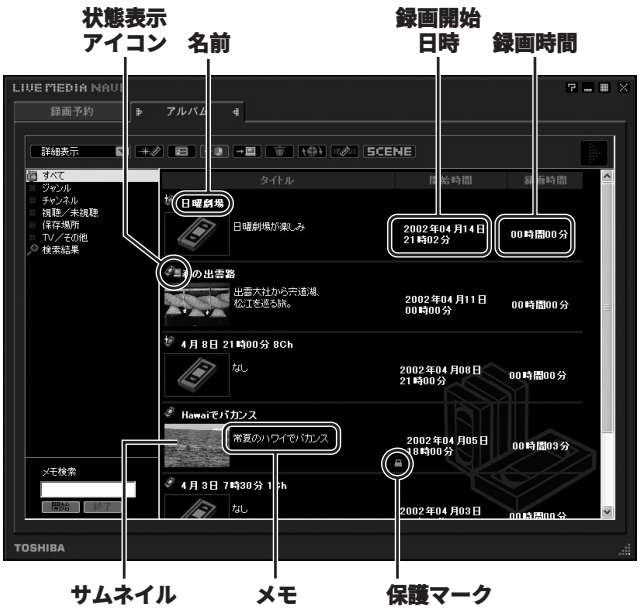
1 **「スタイル選択」の▼をクリックし、表示したいスタイルを選択する**

各表示形式での表示内容

各表示形式での表示内容は以下のとおりです。

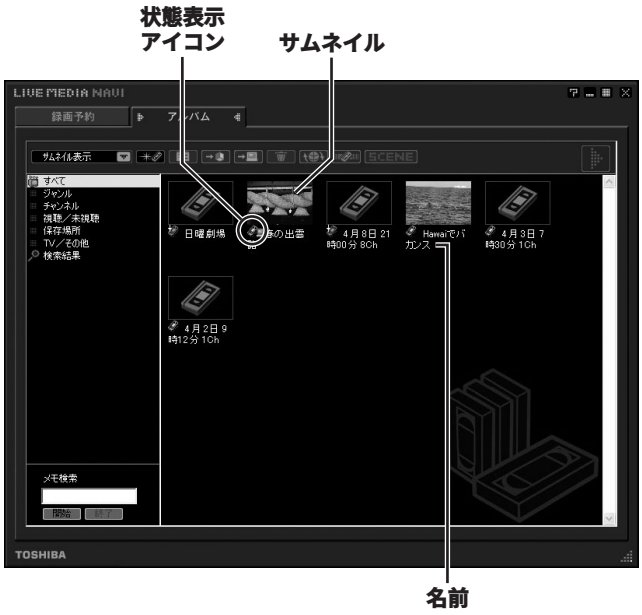
詳細表示

状態表示アイコン、サムネイル、名前、メモ、録画開始日時、録画時間、保護マークが表示されます。



サムネイル表示

状態表示アイコン、サムネイル、名前が、アイコン形式で表示されます。

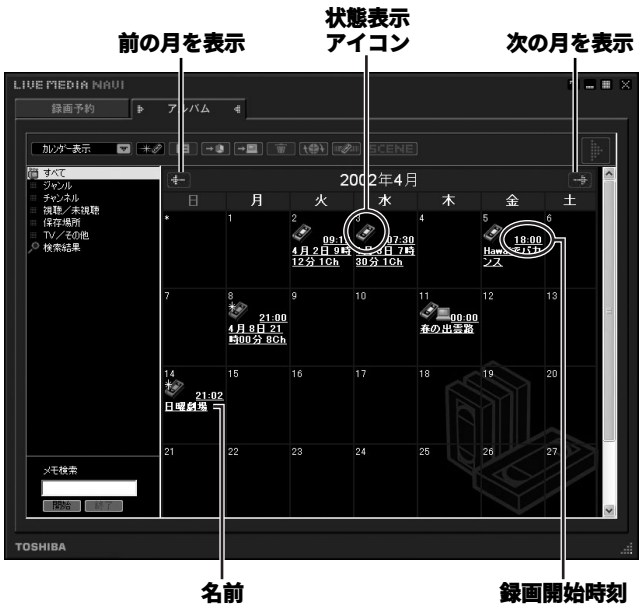


簡易表示

状態表示アイコン、名前、録画開始日時、録画時間が表示されます。

カレンダー表示

カレンダーの上に、各タイトルの状態表示アイコン、名前、チャンネルが表示されます。カレンダーの上の［←］［→］ボタンで、表示する月を切り替えられます。



表示内容の意味

状態表示アイコン

各タイトルの状態を表します。次のいずれかが表示されます。

TransCube に保存されているタイトルで、未視聴のものを表します。

TransCube に保存されているタイトルで、視聴済みのものを表します。

TransCube に保存されているタイトルで、現在録画中のものを表します。

TransCube に保存されているタイトルで、録画の途中で何らかのエラーがあったものを表します。このアイコンが付いたタイトルは再生できない場合があります。

パソコンに保存されているタイトルで、未視聴のものを表します。

パソコンに保存されているタイトルで、視聴済みのものを表します。

サムネイル

タイトルの 1 シーンを画像にしたものが表示されます。表示されるサムネイルを変更することもできます。

参照 **サムネイルの変更　107 ページ**

名前

録画予約の新規登録や録画予約の変更、およびタイトルの「新規登録」や「プロパティの変更」の際に、「名前」欄に入力された文字列が表示されます。

次のいずれかの場合は、録画開始日時とチャンネルが、名前として表示されます。

・「録画予約の詳細」ダイアログボックスの「名前」欄が空欄のとき。
・ワンタッチ録画したとき。
・お好み再生で録画したとき。

また、「新規登録」で「名前」を入力しなかった場合は、ファイル名が名前として表示されます。

参照 **録画予約の詳細設定　63 ページ**

メモ

録画予約の新規登録や録画予約の変更、およびタイトルの「新規登録」や「プロパティの変更」の際に、「メモ」欄に入力された文字列が表示されます。

参照 **録画予約の詳細設定　63 ページ**

ワンポイント

停電など予期せぬ原因で録画が中断したあと、録画終了時刻前に電源が復帰した場合には、予約されていた録画は可能な限り継続されます。ただしその場合、タイトルが 2 つ以上に分かれてしまうことがあります。このとき、2 つ目以降のタイトルの先頭には「継続タイトル：」という文字列が付けられます。

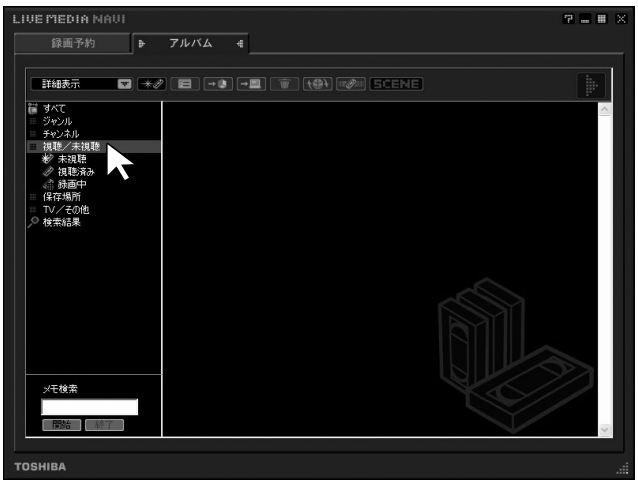
ツリーウィンドウの操作

ツリー表示の中からカテゴリを選択すると、そのカテゴリに属するタイトルが一覧表示されます。「すべて」を選択すると、アルバムに保存されている全タイトルが表示されます。

たとえば「視聴／未視聴」の「未視聴」というカテゴリと一致するタイトルを表示するには、次のように操作します。

1 「アルバム」画面で、ツリーウィンドウの「視聴／未視聴」をクリックする

▶「視聴／未視聴」カテゴリの下の分類項目が表示されます。



2 「未視聴」をクリックする

▶ 分類項目の一覧から「未視聴」をクリックすると、未視聴のタイトルだけが選択され、タイトルウィンドウに表示されます。

タイトルの検索

「予約録画の詳細」ダイアログボックスや「タイトルのプロパティ」ダイアログボックスでは、録画したタイトルの情報として「メモ」というデータを設定できます。ここに入力されている情報からキーワードを検索し、一致したタイトルを表示することができます。

参照 録画予約の詳細設定　63 ページ

参照 タイトルのプロパティを変更する　103 ページ

1 「アルバム」画面で、「メモ検索」ウィンドウのデータ入力欄をクリックする

▶ データを入力する欄を「テキストボックス」といいます。ここをクリックすると「I」字型のカーソルが点滅し、キーボードからの入力が可能な状態になります。

2 検索したいキーワードを入力する

▶ 日本語の入力方法については、ご利用のパソコンの日本語入力システムの取扱説明書をご覧ください。

3 [開始] ボタンをクリックする

注 意

1 文字だけの検索は行えません。

4 検索結果がタイトルウィンドウに表示される

▶ ツリーウィンドウの「検索結果」カテゴリが選択され、タイトルウィンドウには検索したタイトルが表示されます。

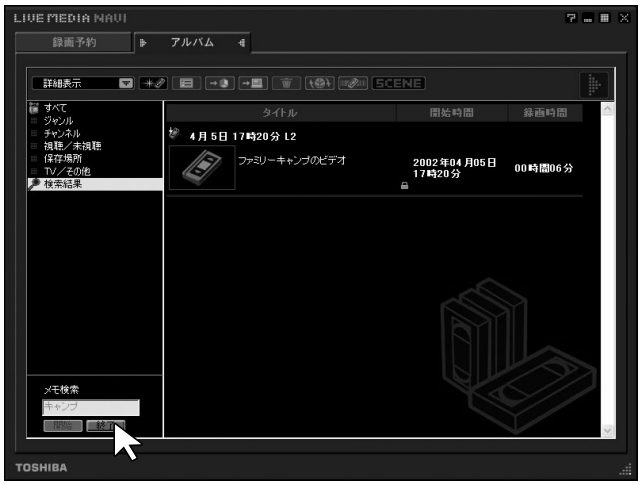
▶ 検索したタイトルは、クリックして選択状態にし、LIVE MEDIA NAVIの［再生］ボタンをクリックして再生できます。

参照　タイトルの選択と再生　30ページ

5 ［終了］ボタンをクリックする

▶ 検索を終了し、ツリーウィンドウの内容を検索実行前の状態に戻します。

▶ ツリーウィンドウの「すべて」が選択された状態になります。



アルバムタイトルを操作する

タイトルのプロパティを変更する

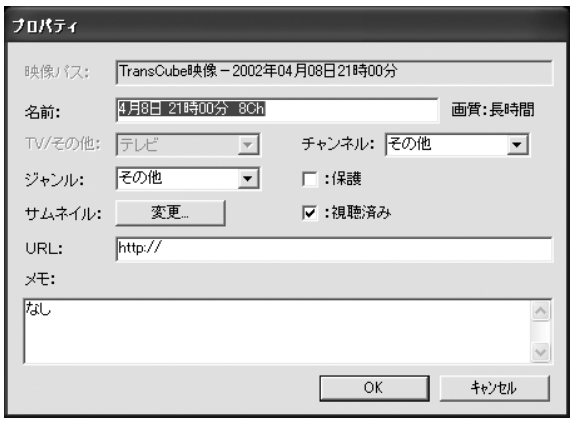
アルバムに保存されたタイトルには、録画日時やチャンネルなどの情報が一緒に保存されています。これらの情報を「プロパティ」（属性）といいます。プロパティの内容を見たり編集したりするには、次のようにします。

1 **「アルバム」画面のタイトルウィンドウの一覧から、プロパティを変更したいものを選択する**

▶ クリックで選択できます。

2 **［プロパティ］ボタンをクリックする**

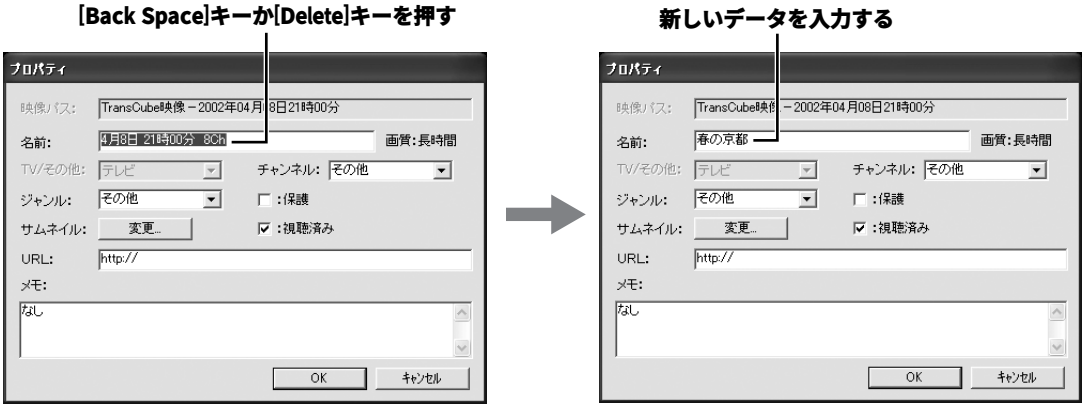
3 **「プロパティ」ダイアログボックスが表示される**



4 「名前：」右のテキストボックスをクリックすると、タイトルの名前を入力できる

▶ すでにデータが入力されている場合は、テキストボックスをクリックして入力可能な状態にし、［Back Space］キーや［Delete］キーで削除してから、新しいデータを入力してください。

▶ 入力できる文字数は、半角の場合63文字、全角の場合31文字までです。



▶ 「名前」欄右横の表示は録画画質を表します。

5 「TV／その他」と「チャンネル」の▼をクリックして、録画したチャンネル名などを選択する

6 「ジャンル」の▼をクリックすると、ジャンルのカテゴリを選択できる

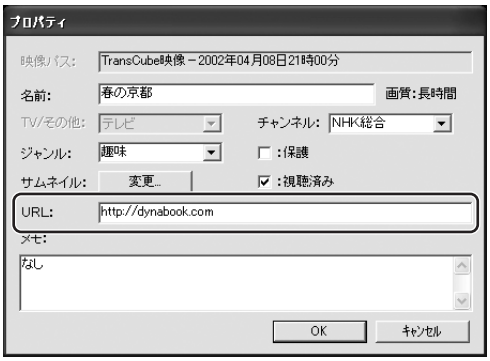
▶ 「ジャンル」欄には、好きな文字列を入力することもできます。

▶ 入力できる文字数は、半角の場合31文字、全角の場合15文字までです。

7 「URL」右のテキストボックスをクリックすると、URLを入力できる

▶ 関連するWebページのURLを設定しておくと、「アルバム」画面で［Web］ボタンを押すことでそのWebページを開くことができます。

▶ 入力できる文字数は、半角の場合127文字、全角の場合63文字までです。



8 「メモ：」下のテキストボックスをクリックすると、メモを入力できる

▶ ここに入力したデータは、メモ検索の対象となります。

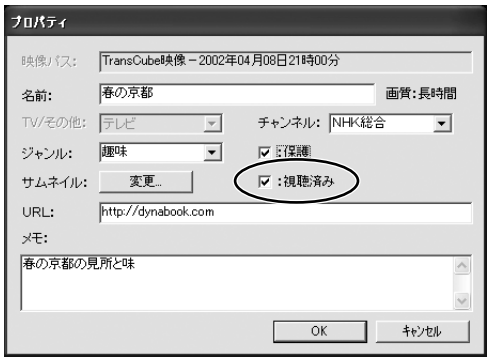
▶ 入力できる文字数は、半角の場合511文字、全角の場合255文字までです。

9 「保護」の左のチェックボックスをチェックすると、タイトルがロックされる

▶ 詳細は「タイトルの保護と解除」（110ページ）で説明します。

10 「視聴済み」の左のチェックボックスをチェックすると、「視聴済み」の属性となる

▶ 「視聴済み」にすると、タイトルウィンドウの一覧に表示される状態表示アイコンが になります。



11 「サムネイル」の右の［変更］ボタンをクリックすると、サムネイルの変更が行える

▶ 詳細は「サムネイルの変更」（107ページ）で説明します。

12 [OK] ボタンをクリックする

▶ 各項目の設定ができたら、[OK] ボタンをクリックしてください。設定内容がタイトルウィンドウの一覧に反映されます。

注 意

次の半角文字が含まれている場合、全角文字に変換して登録されます。

& （アンパサンド）
< （レスザン）
> （グレーターザン）
" （ダブルコーテーション）
' （アポストロフィ）

サムネイルの変更

「サムネイル」は、タイトル内容をわかりやすくするために表示される小さな静止画像です。録画した当初はサムネイルは表示されませんが、タイトル内の任意の映像をサムネイルに指定することで、表示されるようにできます。

1 **「アルバム」画面のタイトルウィンドウの一覧から、サムネイルを変更したいものを選択する**

▶ クリックで選択できます。

2 **［プロパティ］ボタンをクリックする**

3 **「プロパティ」ダイアログボックスが表示されるので、「サムネイル：」右の［変更］ボタンをクリックする**

4 **「サムネイル画像の選択」ウィンドウが表示されるので、［再生］ボタンをクリックする**

▶ ここで操作できるボタンは次のとおりです。

- 再生ボタン　：映像の再生を開始する
- 一時停止　：映像の再生を一時停止する
- コマ送り　：ボタンを押すごとに、順方向へコマ送りする
- キャンセル　：サムネイル画像選択を中止する
- 決定　：ウィンドウに表示されている映像をサムネイルにする
- スライダー　：ドラッグして、任意の映像を選択する

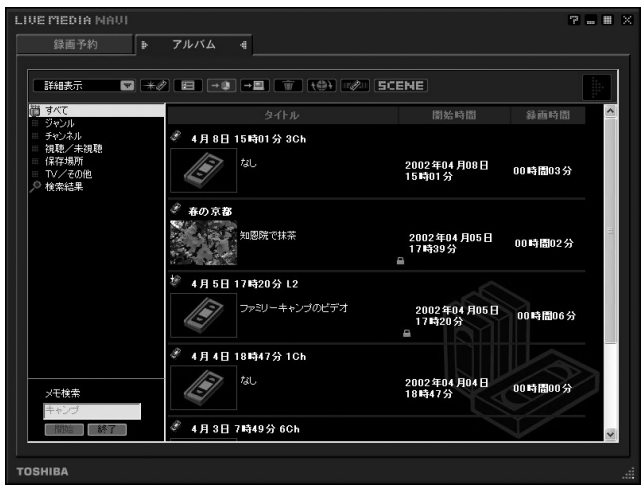
※TransCubeに保存されている「標準」「高画質」の映像を再生する場合、スロー再生になる場合があります。

5 適当な位置で［決定］ボタンをクリックする

▶ 一時停止してから［決定］ボタンを押してもかまいません。

6 ［OK］ボタンをクリックする

7 タイトルウィンドウの一覧にサムネイルが表示される



注 意

通信速度設定が「標準」のときに、TransCube 本体に保存されているタイトルのサムネイルを変更しようとすると、次のようなダイアログボックスが表示されます。［OK］ボタンをクリックしてダイアログボックスを閉じ、いったん LIVE MEDIA TV（テレビ画面が表示されているウィンドウ）を閉じてから操作を続けてください。

このとき、LIVE MEDIA NAVI（アルバム一覧が表示されているウィンドウ）は閉じないようにしてください。

注 意

サムネイル画像はパソコンに保存されます。また、パソコンに設定されたユーザー名ごとにデータを管理しているので、使用するユーザーやパソコンごとに、違ったサムネイル画像を選択することができます。

ログインするユーザー名や使用するパソコンを変えた場合は、サムネイル画像の設定は引き継がれませんので、再度設定してください。

タイトルの保護と解除

録画済みタイトルをうっかり削除しないように、タイトルを保護することができます。

タイトルを保護する

1 **「アルバム」画面のタイトルウィンドウの一覧から、保護したいタイトルを選択する**

▶ クリックで選択できます。

2 **［プロパティ］ボタンをクリックする**

3 **「プロパティ」ダイアログボックスの「保護」左のチェックボックスをクリックして、チェックマークを入れる**

▶ チェックマークを入れると、その項目が有効になります。

4 **［OK］ボタンをクリックする**

▶ 変更を中止する場合は、［キャンセル］ボタンをクリックしてください。

5 **タイトルウィンドウのタイトルに、鍵のマークが表示される**

▶ 鍵のマークが表示されたタイトルは、保護を解除するまで削除できません。

保護を解除する

1 「アルバム」画面のタイトルウィンドウの一覧から、保護を解除したいタイトルを選択する

▶ クリックで選択できます。

2 [プロパティ] ボタンをクリックする

3 「プロパティ」ダイアログボックスの「保護」左のチェックボックスをクリックして、チェックマークを外す

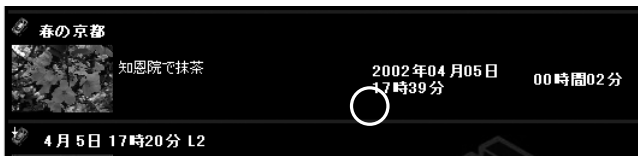
▶ チェックマークを外すと、その項目が無効になります。

4 [OK] ボタンをクリックする

▶ 変更を中止する場合は、[キャンセル] ボタンをクリックしてください。

5 タイトルウィンドウのタイトルから、鍵のマークが消える

▶ 鍵のマークが表示されていないタイトルは、アルバムから削除することができます。



タイトルの削除

タイトルをアルバムから削除します。TransCube に保存されているタイトルを削除すると、TransCube 本体のハードディスク上のデータファイルも削除されます。

1 「アルバム」画面のタイトルウィンドウの一覧から、削除したいものを選択する

▶ クリックで選択できます。

2 [削除] ボタンをクリックする

3 映像ファイルの削除を確認するメッセージが表示されるので、[はい] ボタンをクリックする

▶ [いいえ] ボタンは、選択したタイトルがパソコンに保存されている場合に選択可能になります。

▶ 各ボタンの意味は次のとおりです。

- [はい] ボタン　：アルバムに登録されたタイトルの情報と、TransCube またはパソコンに保存されている映像データの両方を削除します。
- [いいえ] ボタン　：アルバムに登録されたタイトルの情報だけを削除します。パソコンのハードディスクに保存されている映像ファイルは削除されません。
- [キャンセル] ボタン：削除操作を中止します。

4 削除を確認するメッセージが表示されるので、[はい] ボタンをクリックする

▶ 削除を指定したタイトルが保護されていた場合、図のダイアログボックスが表示されます。[OK] ボタンをクリックしてダイアログボックスを閉じ、タイトルの保護を解除してから削除操作を行ってください。

参照　タイトルの保護と解除　110 ページ

5 選択したタイトルが削除される

注 意

映像ファイルを削除したタイトルは復元することはできません。誤って削除しないように注意してください。

注 意

・再生中のタイトルは削除できません。
・録画中はタイトルの削除はできません。

注 意

長時間録画したタイトルを削除する際は、ハードディスクに実際に空き領域ができるまで、多少の時間がかかります。削除直後に録画を開始する際は、「録画予約」画面で「新規予約」ボタンをクリックして「新規予約」ダイアログボックスを開き、十分な空き容量があることを確認してください。

パソコンに保存されている動画データの登録

パソコンのハードディスクに保存されている動画データの情報を、アルバムに登録します。登録されるのはファイルの情報だけで、動画データそのものはTransCubeにコピーされません。動画データファイルをTransCubeにコピーする方法は、「パソコンからTransCubeへコピーする」（118ページ）をご覧ください。

1 「アルバム」画面を開く

2 [新規登録] ボタンをクリックする

3 アルバムに登録したい動画ファイルを選択して [開く] ボタンをクリックする

注 意

アルバムに登録できるのは、現在お使いのパソコンで、DirectShowで再生可能なビデオデータに限ります。また、登録時に再生可能であったデータが、ほかのアプリケーションのアンインストールなどの原因で再生できなくなることがあります（DirectShowはDirectXを構成するモジュールの一部です）。

注 意

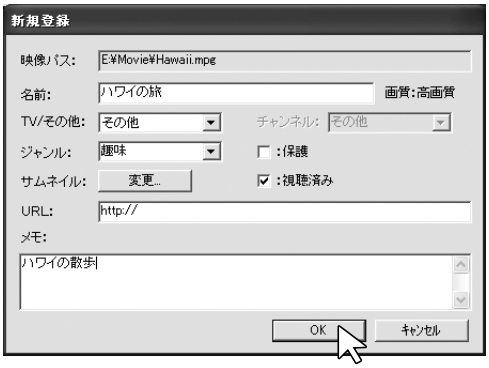
違う映像サイズが混在している映像タイトル（最初は720×480ピクセルで、途中から320×240ピクセルになるなど）は、正しく再生することができません。

注 意

ファイル名に「&」（アンパサンド）、「$」（ダラー）、「'」（アポストロフィ）を含むファイルはアルバムに登録することはできません。

4 [新規登録] ダイアログボックスが表示されるので、必要な項目を入力または設定して [OK] ボタンをクリックする

▶ 設定項目の内容については、「タイトルのプロパティを変更する」（103ページ）をご覧ください。



5 入力したデータが登録される

タイトルのコピー

TransCubeのハードディスクに録画したタイトルをパソコンにコピーしたり、逆にパソコンに保存されている動画データをTransCubeのハードディスクにコピーできます。

TransCubeからパソコンへコピーする

1 **「アルバム」画面のタイトルウィンドウの一覧から、パソコンにコピーしたいものを選択する**

▶ クリックで選択できます。

2 **［TransCube→PC］ボタンをクリックする**

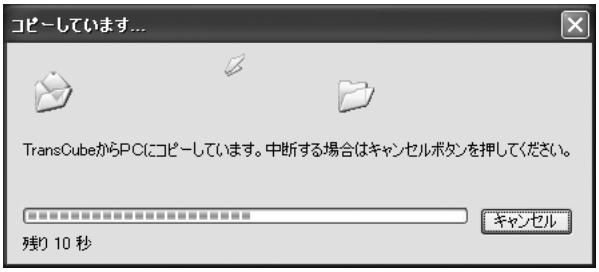
▶ 「フォルダの参照」ダイアログボックスが表示されます。

3 **タイトルの保存先を選択し、［OK］ボタンをクリックする**

▶ タイトルデータを保存する、パソコン上のドライブとフォルダを選択します。

4 **タイトルがコピーされる**

▶ コピー中は次のダイアログボックスが表示されます。コピーを中止する場合は、［キャンセル］ボタンをクリックしてください。



5 タイトルウィンドウに、コピーされたタイトルが表示される

▶ パソコンへのコピーが終了すると、コピーしたタイトルがLIVE MEDIA NAVIのアルバムに登録されます。

注 意

ファイルのコピー中にネットワークの異常が起きたり、TransCubeやパソコンの電源が切れたりした場合は正常に転送できません。

ワンポイント

TransCubeからパソコンにタイトルをコピーした場合、ファイル形式はMPEG2、拡張子は「.mpg」になります。

ワンポイント

録画中、または再生中のタイトルは、パソコンへコピーすることはできません。また、コピー中に予約した録画の開始時刻になると、コピーは中止されます。

ワンポイント

大量のデータやサイズの大きいファイルをコピーする場合は、100BASE-TX相当以上のLANインタフェースとカテゴリ5以上のLANケーブルでTransCubeと接続し、「通信速度」を「高速」に設定することをお勧めします。

参照 通信速度の設定 136ページ

パソコンからTransCubeへコピーする

1 パソコンに保存されている動画データを、LIVE MEDIA NAVIのアルバムに登録しておく

▶ パソコンの動画データが、LIVE MEDIA NAVIのアルバムウィンドウに表示されるようにしておきます。

参照　パソコンに保存されている動画データの登録
114 ページ

2 タイトルウィンドウの一覧から、TransCubeにコピーしたいものを選択する

▶ クリックで選択できます。

3 [PC→TransCube] ボタンをクリックする

注 意

TransCubeへコピーできるのは、元々TransCubeで録画したタイトルか、付属の編集アプリケーションで編集したタイトルです。その他のものについてはコピーできなかったり、コピーができたとしても正しく再生できない場合があります。

TransCubeへコピーできないファイルをコピーしようとした場合、「サポートされていないファイル形式のためコピーできません」というメッセージが表示されます。［OK］ボタンを押してダイアログボックスを閉じてください。

注 意

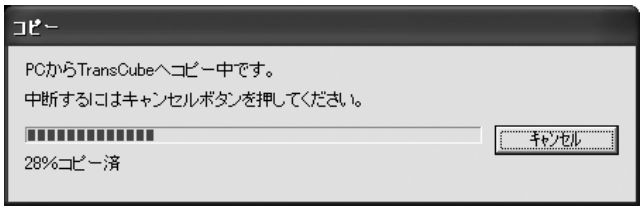
1秒に満たないデータ、および12時間より長いデータはコピーできません。

ワンポイント

パソコンに保存されているデータのタイトルを選択していない場合、［PC→TransCube］ボタンは選択できません。

4 タイトルがコピーされる

▶ コピー中は次のダイアログボックスが表示されます。コピーを中止する場合は、［キャンセル］ボタンをクリックしてください。



5 タイトルウィンドウに、コピーされたタイトルが表示される

▶ パソコンからTransCubeに動画データをコピーすると、コピー元のタイトルのプロパティ情報とコピー先のプロパティ情報は同じになります（「映像パス」と「サムネイル」を除く）。

注 意

- 録画中、またはTransCubeに保存されたタイトルを再生中は、TransCubeへタイトルをコピーすることはできません。
- タイトルをTransCubeへコピーしている間は、ワンタッチ録画とTransCube上のタイトルの再生はできません。
- コピー中に予約した録画の開始時刻になると、コピーは中止されます。

注 意

本機に取り込んだ映像ファイルをご利用の際は、著作権にご注意ください。一般的には、第三者が著作権を有する著作物は、個人で楽しむ以外の目的でコピーすることはできません（使用許諾契約によっては、目的を問わず、コピー自体が禁じられていることもあります）。他人に譲渡したり不特定多数の人に配信するなどの行為をすると、法律で罰せられることがあります。

画像ファイルの解析

パソコンに保存されている映像の内容を解析し、シーンの変わり目や一定の時間間隔ごとにインデックスを付けることができます。

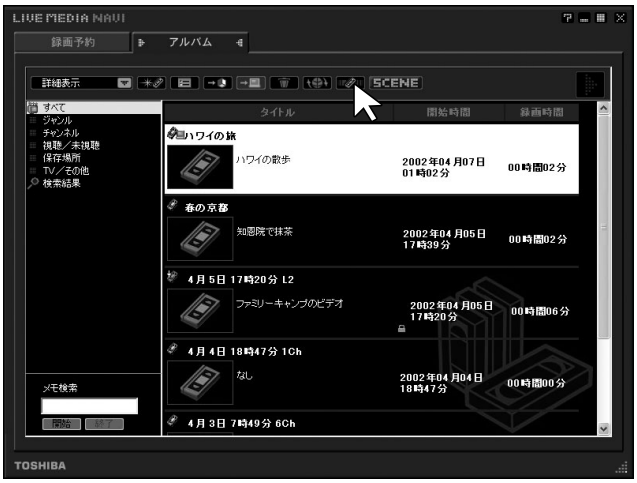
インデックスが付いた位置には、その場面のサムネイル画像が作成され、表示されます。サムネイルの一覧から探すことで、映像の中から見たい部分をすばやく探して再生できます。

注 意

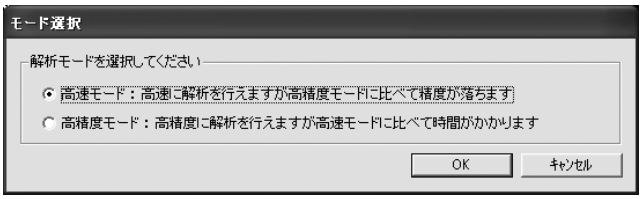
TransCubeに保存されているタイトルを解析することはできません。あらかじめタイトルをパソコンにコピーしてから解析を行ってください。

1 LIVE MEDIA TVを起動し、[NAVI]ボタンをクリックしてアルバムを表示する

2 解析したいタイトルをクリックして選択し、[インデクシング]ボタンをクリックする



3 解析モードを選択し、[OK]ボタンをクリックする



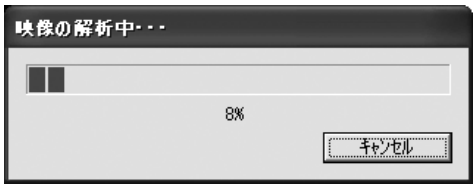
▶ **解析モードは次の2つから選択できます。**

- **高速モード　：高速に解析を行いますが、高精度モードに比べて精度が落ちます。**
- **高精度モード：高精度に解析を行いますが、高速モードに比べて時間がかかります。**

4 映像の解析が実行される

▶ 解析が終了すると「映像の解析中」ダイアログボックスは自動的に閉じます。

▶ 映像の解析を中止する場合は、［キャンセル］ボタンをクリックしてください。



注 意

手順 2 で［インデクシング］ボタンをクリックした際、選択したタイトルが TransCube に保存されているときは、右のダイアログボックスが表示されます。

この場合は、先に目的のタイトルをパソコンにコピーしてから操作を行ってください。

参照 タイトルのコピー 116 ページ

注 意

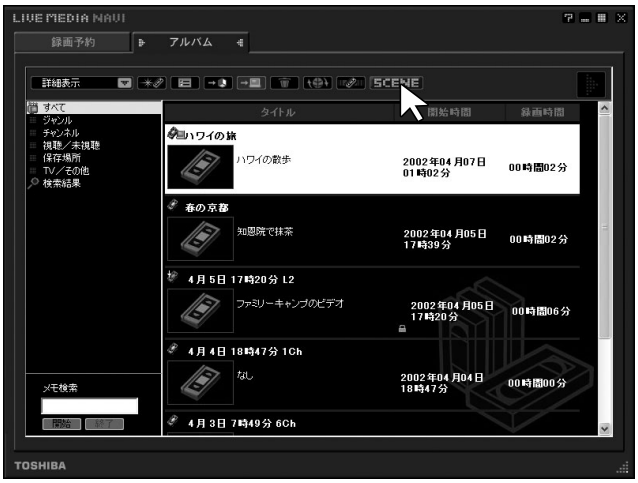
LIVE MEDIA TV でテレビ視聴中に解析を実行すると、解析に時間がかかる場合があります。

解析した映像の詳細表示

解析の終了した映像は、LIVE MEDIA SCENE で表示できます。LIVE MEDIA SCENE には、「サムネイル一覧」と「タイムバー」という 2 つのパネルがあり、それぞれのパネルで映像の操作ができます。

1 **LIVE MEDIA TVを起動し、［NAVI］ボタンをクリックしてアルバムを表示する**

2 **解析したいタイトルをクリックして選択し、［SCENE］ボタンをクリックする**



3 **LIVE MEDIA SCENEが起動し、解析結果が表示される**

サムネイル一覧の画面構成

サムネイル一覧画面では、インデックスが付けられた場面の画像をサムネイルとして一覧表示します。インデックスを付けるために映像を分割する方法には 2 通りあります。

・シーンごとに映像を分割

カメラアングルが大きく切り替わったところや編集ポイントなど、映像が不連続になる箇所を自動的に検出し、映像を分割します。類似の映像が連続した部分が 1 つのシーンとなります。サムネイルは分割されたシーンの先頭のフレームの画像です。

・一定間隔に映像を分割

指定した数の区間に一定間隔で映像を分割します。サムネイルは、分割された各区間の先頭フレームの画像となります。区間数（サムネイル数）は「サムネイル数」スライダーによって指定します。

サムネイル一覧を利用する

一覧の中から任意のサムネイルをダブルクリックするか、サムネイルを選択して［再生］ボタンを押すと、その位置からLIVE MEDIA TVで再生します。

1 **サムネイルをダブルクリックするか、サムネイルを選択して［再生］ボタンを押す**

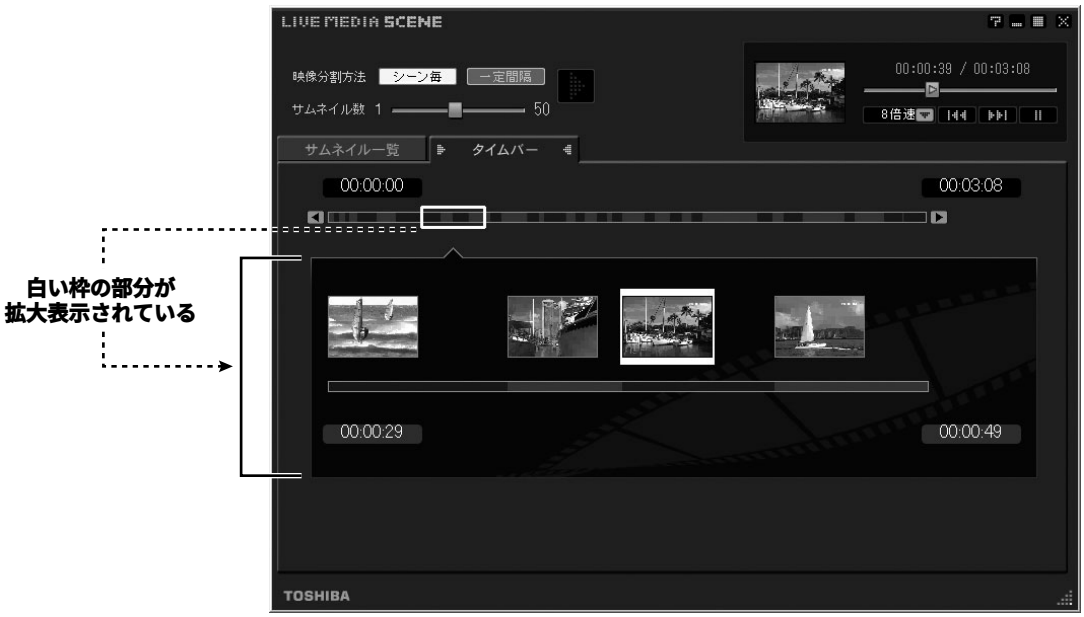
2 **選択したサムネイルの位置から、LIVE MEDIA TVで再生される**

タイムバー表示を利用する

タイムバー表示では、1 つの映像ファイル全体を 1 つのバーとして表します。バーを操作することで、映像ファイルからランダムにすばやく映像を検索できます。

タイムバーのパネルには 2 本のバーが表示されています。

上のバーは、映像全体を表しています。このバーの任意の部分をマウスでクリックすると、その付近が白い枠で囲まれて選択区間となります。



下のバーは、選択区間を拡大して表示しています。下のバーのすぐ上には、サムネイル画像が表示されます。下のバーをマウスでドラッグすると、マウスカーソルの横に子画面が現れ、マウスの位置のフレームのサムネイル画像が表示されます。

下のバー部分をドラッグすると、子画面が表示される

映像の分割方法は、サムネイル一覧表示と同様に「シーン毎」と「一定間隔」の 2 通りがあります。

バーの中で色が同じ部分は、それぞれが 1 つの区間であることを表しています。つまり、シーンごとに映像を分割している場合はシーンを、一定間隔に映像を分割している場合はその区間を表し、各区間について 1 枚のサムネイル画像が表示されます。

サムネイル画像またはバーをダブルクリックするか、サムネイル画像を選択してから［再生］ボタンを押すと、その位置からLIVE MEDIA TV で再生されます。

サムネイルをダブルクリックすると、
その位置からLIVE MEDIA TVで再生される

早送り再生

画面右上の部分には早送りまたは巻き戻し再生を行うためのウィンドウが表示されています。ここでは、早送り／巻き戻しによって再生をプレビューできます。再生速度は１～１００倍速の間で設定できます。

なお、ここに表示されているフレームは一覧の中で選択されているサムネイルと同期しており、一方を変更すると他方も自動的に更新されます。

スライダー
再生位置を任意の位置に移動します。

巻き戻し再生ボタン
巻き戻し再生を行います。

早送り再生ボタン
早送り再生を行います。

一時停止ボタン
再生を一時停止します。

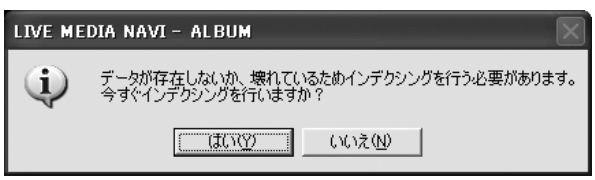
再生速度入力ボックス
早送りまたは巻き戻しの再生速度を指定します。初期値は8倍速です。
速度は右の▼ボタンをクリックしてリストから選択するか、
値をキーボードから入力します。リストの項目は2、8、30、100倍速で、
これ以外の速度はキーボードから1～100（倍速）の範囲で入力できます。

1 「再生速度入力ボックス」で再生速度を選択する

2 [早送り再生] または [巻き戻し再生] ボタンをクリックして再生を行う

ワンポイント

インデクシング（解析）がされていないタイトルを選択して［SCENE］ボタンを押した場合、次のようなダイアログボックスが出て、先にインデクシングを行うように求めてきます。インデクシングを行う場合は［はい］ボタンをクリックしてください。［いいえ］ボタンをクリックするとインデクシングを中止し、アルバム画面に戻ります。



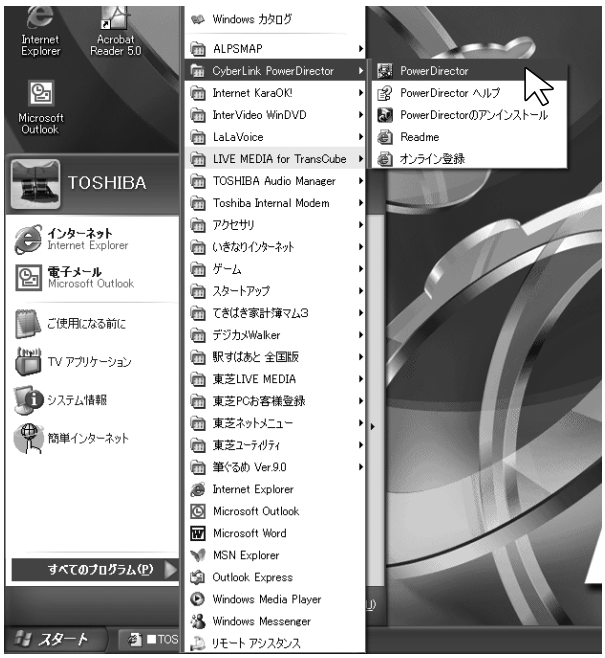
映像データの編集

TransCubeで録画したタイトルは、パソコンに転送して保存することで、付属のビデオ編集ソフト「PowerDirector 2.0」に取り込んで編集ができるようになります。

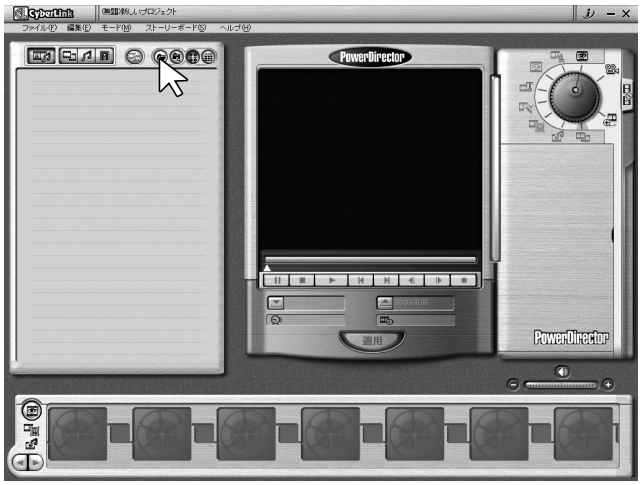
1 TransCubeからパソコンにコピーしたい番組を選択し、［TransCube→PC］ボタンをクリックする

2 コピー先のフォルダを選択する

3 「スタート」メニュー→「すべてのプログラム」→「CyberLink PowerDirector」→「PowerDirector」と選択して、PowerDirectorを起動する



4 [素材データを読み込み] ボタンをクリックする



5 ファイルを選択して [開く] ボタンをクリックする

6 PowerDirectorに映像データが読み込まれる

▶ データを読み込んでからの編集作業については、付属CD-ROMに収録されているPDFマニュアルを参照してください。PDFマニュアルが保存されているディレクトリは次のようになります。

- **「CD-ROM」→「PDR20」→「Setup」→「Doc」→「Jpn」→POWERDIRECTOR_UG.pdf**